

令和3年度 第2回 ちょこっと♡助っ人ポイント制度 部会準備会

令和3年8月4日(水)

午後6時30分～8時30分

区社会福祉協議会 第1・第2会議室

【出席者】

地域福祉推進会議委員 2名

区役所 岡地、井岡

区社協 西川、大山、金子

1) 議論内容

≪対象施設のリストアップ≫

- ・1中学校区で2か所ずつ、8か所程度の候補を挙げる

【歌島】(柏里・歌島・香簀・野里)

◎エコキャップボランティア(体制整備)

- ・NPO 法人西淀川子どもセンター(子ども)

【佃】(佃・佃西・佃南)

- ・NPO 法人いきいき(障がい)
- ・つくし共同作業所(障がい)
- ・佃子ども食堂(子ども)

【淀】(大和田・川北・出来島)

◎NPO 法人くるる(子ども)

- ・学習支援教室「きらきら」・たぶんかじゅく「アニモ」(外国にルーツのある子ども)
- ・にしよど子ども食堂なもなも(子ども)

【西淀】(姫島・姫里・福)

- ・姫島こども園(障がい児)
- ・風の子そだち園(障がい)(→姫島こども園とどちらかに依頼する)
- ・TOTTO ひめじまこども食堂(子ども食堂)
- ・ふれあい喫茶はな(認知症カフェ)
- (・千船病院→次年度以降で検討)

◎：部会準備会のメンバー

《アンケートについて》

【内容】

- ・ 活動内容
 - ・ 定例・単発
 - ・ 曜日・時間（受入時間・活動時間）
 - ・ 人数
 - ・ 求める人物像 （例）子どもが好きな人 など
 - ・ 注意事項（持ち物など）
- ・ アンケートの前文に趣旨説明が必要
→ 専門的な知識が必要な活動は難しいことを記載する
- ・ 協力施設を対象に説明会を実施する
 - ・ 活動先一覧は3か月ごとで発行する
- アンケートを実施し、情報を更新する
- ・ インセンティブの提供可否、契約書が必要かについては改めてアンケートを実施

《事務局の役割について》

- ・ 初回活動時のコーディネート業務、トラブル発生時の対応
 - ・ 保険について、今年度は社協でボランティア保険、次年度以降は市民活動保険を検討
 - ・ 協力施設との契約書・協定書は必要か検討
- 介護予防ポイント事業の契約書について市社協に問い合わせる

《部会のメンバー募集について》

- ・ 広報誌やHP を用いた募集はしない
- ・ 推進委員の林さん、大西さんに再度お声掛け→岡地係長
- ・ 部会準備会メンバーからの推薦者にお声掛けする
 - 七牟禮さん→大山さん
 - 斎藤さん→大中さん
 - 山本さん→西川主査
 - 灰谷さん→岡地係長

《研修について》

- ・ 鈴木先生より、「取組と研修を一緒にするべきではないか」というご意見があった
 - ・ 施設に通っていることを周りに話していない方が、個人情報について不安に思う可能性がある
- 施設内での活動を行う際は特に個人情報の取り扱いについての研修が必要になる
- ・ 介護予防ポイントは研修を受けてからでないと活動に参加できないため、全員が研修を受けることにはなるが、タイミングが合わなければ活動の開始も遅れてしまう
 - ・ 研修ポイントを付与するかなど、次々回の部会準備会にて検討する

《今後のタイムスケジュール》

- ・部会準備会をあと2回は開催する（→新たなメンバーへの説明も必要）

10月 訪問・アンケート実施

11月 説明会

1月 プレ実施開始（予定）

2）検討課題

《次回の部会準備会まで》

- ・部会のメンバー募集
- ・アンケートのベースづくり→金子
- ・アンケート趣旨説明たたき→岡地係長
- ・ポイント事業の契約書について問い合わせ→西川主査
- ・ポイントカード（案）→藤浪さん

《次回検討事項》

- ・アンケートについて（内容・取り方）
- ・施設への説明について（いつ・誰が・どのように説明するか）
- ・ポイント付与について

《今後の検討事項》

- ・誰から協力依頼するか
- ・活動先一覧の作成
- ・ポイントカードの作成
- ・周知方法について
- ・インセンティブの負担
- ・企業の協賛について

次回 8月23日(月) 午後6時30分～

区社会福祉協議会 3 階 第 1・第 2 会議室